

4 社会

○内容の構造

中学部	
②…知識及び技能 ③…思考力、判断力、表現力等	
高等部	
②…知識及び技能 ③…思考力、判断力、表現力等	社会参加ときまり 公共施設の役割と制度 我が国の国土の自然環境と国民生活【2段階】 我が国の国土と国民生活、歴史 産業と生活【2段階の（イ）】 外国の様子
④…知識及び技能 ⑤…思考力、判断力、表現力等	我が国の国土の自然環境と国民生活【1段階】 産業と生活（ア）

○概要

- ・ 中学部の内容は、**社会参加ときまり** **公共施設と制度** **地域の安全** **産業と生活** **我が国の地理や歴史** **外国の様子** の6項目で構成されています。
- ・ 高等部は、**社会参加ときまり** **公共施設の役割と制度** **我が国の国土の自然環境と国民生活** **産業と生活** **我が国の国土と国民生活、歴史** **外国の様子** の6項目で構成されています。

○表の見方

- ・ 資質・能力によって指導内容が変わることはありません。
- ・ 4段階から7段階にわたって系統的・発展的になるように指導内容を示していますが、段階ごとの各内容は順序立てて示してはいません。
- ・ 表中の記号は以下のようになっています。
 「・」…内容 「*」…具体的な例 「※」…関連付け及び配慮事項

○作成しての苦労

- ・ 解説の「指導計画の作成と内容の取扱い」にある配慮事項については、具体的な内容の中に示していない事柄もありますので、読んでいただいてから指導内容の設定をしてください。

○教科の特質や作成者の思い

- ・ 各教科との関連を図り、指導の効果を高めるようにするとともに、中学部では、特に小学校生活科・社会科や特別支援学校生活科の学習を踏まえ、高等部では、特に、特別支援学校中学部社会科の学習を踏まえ、系統的・発展的に指導に当たってください。

社会

社会				
目標	社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象について関心をもち、具体的に考えたり関連付けたりする活動を通して、自立し生活を豊かにするとともに、平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。			
知識及び技能	(1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや役割、地域や我が国の歴史や伝統と文化及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して理解するとともに、経験したことと関連付けて、調べまとめる技能を身に付けるようにする。			
思考力、判断力、表現力等	(2) 社会的事象について、自分の生活と結び付けて具体的に考え、社会との関わりの中で、選択・判断したことを適切に表現する力を養う。			
学びに向かう力、人間性等	(3) 社会に主体的に関わろうとする態度を養い、地域社会の一員として人々と共に生きていきことの大切さについての自覚を養う。			
段階の目標	中1段階	中2段階	高1段階	
	日常生活に関わる社会的事象が分かり、地域社会の一員としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。	日常生活に関わる社会的事象について理解し、地域社会の一員としての資質・能力の基礎を次の通り育成することを目指す。	学習の問題を追究・解決する活動を通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。	学習の問題を追究・解決する活動を通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。
知識及び技能	ア 身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るために諸活動、地域の産業と消費生活の様子及び身近な地域の様子の移り変わり並びに社会生活に必要なきまり、公共施設の役割及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、自分が分かるとともに、調べまとめる技能を身に付けるようにする。	ア 自分たちの都道府県の地理的環境の特色、地域の人々の健康と生活環境を支える役割、自然災害から地域の安全を守るために諸活動及び地域の伝統と文化並びに社会参加するためのきまり、社会に関する基本的な制度及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	ア 我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、農業や水産業の現状、産業と経済との関わり、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	ア 我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、工業の現状、産業と情報との関わり、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
思考力、判断力、表現力等	イ 社会的事象について、自分の生活や地域社会と関連付けて具体的に考えたことを表現する基礎的な力を養う。	イ 社会的事象について、自分の生活や地域社会と関連付けて具体的に考えたことを表現する力を養う。	イ 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことの表現する力を養う。	イ 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことの表現する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	ウ 身近な社会に関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。	ウ 社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。	ウ 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国に対する愛情、我が国歴史や伝統を大切にして国を愛する心情、我が国産業の発展を願い我が国将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。	ウ 社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国に対する愛情、我が国歴史や伝統を大切にして国を愛する心情、我が国産業の発展を願い我が国将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。

社会

内容	中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
社会参加するためには必要な集団生活・社会生活 社会参加ときまり	<p>ア 社会参加ときまり (ア) 社会参加するために必要な集団生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 学級や学校の中で、自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりする等、集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付けること。 ・学級や学校の中で、係や当番の仕事等、自分に割り当てられた役割を果たす。 ・集団生活の中で、自分の役割を果たすために、自分の考えを明確にしたり、相手の立場を考えたり、相手の助言を聞いたりする。 ⑧ 集団生活の中で何が必要かに気付き、自分の役割を考え、表現すること。 ・集団生活の中で自分の役割を果たすことは、自分のためだけでなく、みんなの役に立つことに気付き、自ら考えて、表現する。 ・節電やリサイクル等、具体的な活動を通して、身近な家庭、学校、地域社会の中で自分の役割を果たす価値に気付き、自ら考えて行動する。</p>	<p>ア 社会参加ときまり (ア) 社会参加するために必要な集団生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 学級や学校の中で、意見を述べ合い、助け合い、協力しながら生活する必要性を理解し、そのための知識や技能を身に付けること。 ・集団生活の中での自分の役割を理解し、責任をもって行動する。 ・よりよい集団生活のためには、周囲の人と意見交換しながら協力し合うことの必要性を理解する。</p>	<p>ア 社会参加ときまり (ア) 社会参加するために必要な社会生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 地域の人々と互いに協力することの大切さを理解し、自分の役割や責任を果たすための知識や技能を身に付けること。 ・地域の中で自分の役割や責任を果たすために、周囲のことを考えながら行動したり、周囲と役割等を調整したりすることの大切さを理解する。 ・自分の役割や責任を果たすためには周囲の人々との協力が必要不可欠であることが分かる。</p>	<p>ア 社会参加ときまり (ア) 社会参加するために必要な社会生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 社会の中で互いに協力しながら、社会生活に必要な知識や技能を身に付けること。 ・学校や地域の中で自分の立場や役割を理解し、相手の立場や役割も理解しながら行動する。 ・周囲と互いに協力することを通して、集団生活の中で自分が果たす役割の重要性に気付き、協力することのよさや意義を理解する。</p>
社会生活に必要なきまり／社会生活を営む上で大切な法やきまり	<p>(イ) 社会生活に必要なきまりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑨ 家庭や学校でのきまりを知り、生活の中でそれを守ることの大切さが分かること。 ・家庭や学校、通学路等身の回りを中心とした社会のきまりを知る。 *玄関で靴をそろえる。 *学校の時間割に沿って行動する *信号に従って道路を横断する ・きまりを守るよさを実感し、きまりを守ろうという実践的な意欲や態度を身に付ける。</p>	<p>(イ) 社会生活に必要なきまりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑩ 家庭や学校、地域社会でのきまりは、社会生活を送るために必要であることを理解すること。 ・自分が住む地域社会でのルールや規則、民法等の社会参加に必要な法を理解する。 *スーパー・マーケットのレジで順番に並ぶ *運転免許に関する道路交通法（標識） *結婚に関する民法</p>	<p>(イ) 社会生活を営む上で大切な法やきまりにに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑪ 社会生活を営む上で大切な法やきまりがあることを理解すること。 ・自分たちの社会生活と結び付けながら、日本国憲法や、法律や条例について理解する。</p>	<p>(イ) 社会生活を営む上で大切な法やきまりにに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑫ 社会の慣習、生活に關係の深い法やきまりを理解すること。 ・社会生活を送る上で必要な身近な法やきまりを理解し、自分の生活に役立てていくとする意欲をもつ。 *自動車運転免許 *職業に関する各種資格 *選挙の仕組み</p>

社会

内容	中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
社会参加ときまり <small>社会生活に必要なきまり／社会生活を営む上で大切な法やきまり</small>	<p>①社会生活ときまりとの関連を考え、表現すること。</p> <p>・学校や家庭等自分の身の回りのきまりを守る意義について、自分の生活と関連付けながら考え、表現する。</p>	<p>①社会生活に必要なきまりの意義について考え、表現すること。</p> <p>・自分の生活におけるきまりを確認し、その必要性について話し合い、きまりを守ることが円滑な社会生活を営むこととどう関係しているのかを考え、表現する。</p>	<p>①社会生活を営む上で大切な法やきまりの意義と自分との関わりについて考え、表現すること。</p> <p>・社会生活に必要な法を守ることが快適で安心、安全な生活につながること、法を守らないことが社会の秩序を乱すことにつながることを自分の生活に基づいて考え、表現する。 *道路交通法</p>	<p>①社会の慣習、生活に関係の深い法やきまりの意義と自分との関わりについて考え、表現すること。</p> <p>・様々な法やきまりがあることによって秩序ある社会生活が成り立っていることを具体的に調べ、まとめ、考え、表現する。</p> <p>・日本国憲法が自分たちの生活にどのように生かされているかを調べ、日本国憲法が国民生活に果たす役割を考え、表現する。 *居住移転の自由 *職業選択の自由</p>
<small>※小学部の生活科の「役割」と「きまり」に関するもの。</small>				<small>※中学部社会科の「ア社会参加ときまり」に関するもの。</small>
公共施設と制度 <small>公共施設の役割</small>	<p>イ 公共施設と制度 (7) 公共施設の役割に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 身近な公共施設や公共物の役割が分かること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な公共施設（市（区）役所や町（村）役場、学校、公園、公民館、コミュニティセンター、図書館、児童館、体育館、美術館、博物館、資料館、文化会館、消防署、警察署、交番、裁判所等）の名称、位置、役割が分かる。 ・公共施設や公共物を積極的に利用しようとする意識をもつ。 ・身近な公共物（学校の共有備品、電車やバス等の交通機関等の公共のための物や新聞、テレビ、ラジオ、インターネット等）の役割が分かる。 	<p>イ 公共施設と制度 (7) 公共施設の役割に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 自分の生活の中での公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活の中での公共施設（4段階であげたもの等）の役割とその必要性を理解する。 ・自分の生活の中での公共物（4段階であげたもの等）の役割とその必要性を理解する。 	<p>イ 公共施設の役割と制度 (7) 公共施設の役割に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 生活に關係の深い公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活に關係の深い公共施設（中学部であげたものに加えて、公共職業安定所等）の役割とその必要性を理解する。 *公共職業安定所で求職登録や職業相談を受ける。 *市役所で住民票の取得や福祉サービスの利用申請、年金の申請を行う。 ・生活に關係の深い公共物（学校の共有備品、電車やバス等の交通機関等の公共のためのもの）の役割とその必要性を理解する。 	<p>イ 公共施設の役割と制度 (7) 公共施設の役割に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 地域における公共施設や公共物の役割とその必要性を理解すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設や公共物の地域社会における役割や必要性を理解する。

社会

内容		中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
公共施設と制度	公共施設の役割	<p>① 公共施設や公共物について調べ、それらの役割を考え、表現すること。</p> <p>・公共施設について位置を地図で確認したり、インターネットで調べたり、実際に見学や利用をしたりする等して、その役割と名称と位置を一体的に結び付け、自分の生活との関連について考え、表現する</p>	<p>① 公共施設や公共物の役割について調べ、生活の中での利用を考え、表現すること。</p> <p>・公共施設や公共物の役割について調べ、快適な社会生活を営むのに役立つことを理解し、現在や将来の自分の生活の中での利用について考え、表現する。</p> <p>*図書館や体育館、公民館等の余暇活動での利用 *図書館や体育館、公民館等の利用方法をインターネットで検索</p> <p>・公共施設や交通機関の利用の際の適切な方法やそれらを利用することがどのように快適な生活に結び付くのかを考えたりする。</p> <p>*ICカードの扱い方と活用 *電子マネーの扱い方と活用 *情報メディアを活用することで、自分の生活が快適になったり、円滑になったりすることに気付く *乗車時刻や乗り換えについてインターネットで調べる *気象情報について新聞やテレビ・ラジオ・インターネットで情報を得る</p>	<p>① 生活に関係の深い公共施設や公共物の利用の仕方を調べ、適切な活用を考え、表現すること。</p> <p>・生活に関係の深い公共施設や公共物の役割や機能について、公共施設を見学したり、資料を通して知り、現在や将来の自分の生活における適切な利用の仕方を考え、表現する。</p> <p>*公共職業安定所で求職登録や職業相談を受ける *市役所で住民票の取得や福祉サービスの利用申請、年金の申請を行う</p>	<p>① 地域における公共施設や公共物の利用の仕方を調べ、適切な活用を考え、表現すること。</p> <p>・地域における公共施設や公共物の利用の仕方を調べ、適切な活用や国民生活を支える重要な機能があることについて考え、表現する。</p>
公共施設と制度	制度のしくみ	<p>(イ) 制度の仕組みに関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 身近な生活に関する制度が分かること。</p> <p>・具体的な生活場面での利用と結び付けて、自分たちの日常生活に関する制度や行政サービスのことが分かる。 *病院の受診時には保険証を用いることで医療費負担が軽減されること *交通機関の利用や余暇活動の際の施設利用において療育手帳や身体障害者手帳等を用いることで割引が受けられること</p> <p>・日常生活に関する制度や行政サービスを利用することで、自分たちの生活が円滑かつ快適に送れることに気付き、今後の生活に生かしていくという意欲をもつ。</p>	<p>(イ) 制度の仕組みに関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 社会に関する基本的な制度について理解すること。</p> <p>・国民が社会生活を円滑に送るために国や地方公共団体が定めた制度や行政サービスについて理解する。 *租税(消費税をはじめとする納税の機会や、体育館や図書館等の公共施設の建設、運営等の税金の使い道) *選挙 *社会保障に関する制度</p> <p>・国民が社会生活を円滑に送るために国や地方公共団体が定めた制度や行政サービスを利用することで、自分の生活や社会全体が秩序ある快適な生活を送ることにつながることを知る。</p> <p>・選挙はものごとを決めるときの一つの方法であり、代表者を選び、人々の意見が反映されることを理解する。</p>	<p>(イ) 制度に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 我が国の政治の基本的な仕組みや働きについて理解すること。</p> <p>・我が国の政治の仕組みや国や地方公共団体の政治の働きについて理解する。 *我が国の政治には国会に立法、内閣に行政、裁判所に司法という三権があること、それらは相互に関連してそれぞれの役割を果たしていること *国や地方公共団体は国民生活と密接な関係をもつていてこと、それらの政治は国民主権の考え方を基本として、国民の願いを実現し国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること ・国会、内閣、裁判所の役割について、政策や法令、予算等具体的な事例を取り上げ、国や地方公共団体の政治と自分たちの生活のつながりについて関心をもつ。</p> <p>・国会では、選挙で選出された国会議員によって話し合われ、多数決によって法律や予算が決められるることを理解する。</p>	<p>(イ) 制度に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 生活に関係の深い制度について理解すること。</p> <p>・自分たちの社会生活に関する制度について理解する。 *選挙 *租税(税金の使い道) *年金(国民年金、厚生年金、障害年金) *保険 *福祉に関する制度(療育手帳や身体障害者手帳の利用)</p> <p>・生活の中での療育手帳や身体障害手帳等の活用について理解する。 *援助を受ける *福祉サービスを利用する</p> <p>・税金は、国や地方公共団体によって行われている施策に使われて、自分たちの生活や国民生活の向上と安定のために重要な役割を果たしていることを理解する。 ・健康や生活を守ること ・道路や住宅等の整備、教育や科学技術の振興</p>

社会

内容		中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
公共施設と制度	制度のしくみ	<p>① 身近な生活に関する制度について調べ、自分との関わりを考え、表現すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちの日常生活に関する制度や行政サービスについて調べ、自分の生活との関連を考え、表現する。 	<p>① 社会に関する基本的な制度について調べ、それらの意味を考え、表現すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国や地方公共団体が定めた制度や行政サービスを活用することで人々の生活が快適かつ円滑に営まれることに気付き、その意味や必要性を考え、表現する。 	<p>① 国や地方公共団体の政治の取組について調べ、国民生活における政治の働きを考え、表現すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国や地方公共団体の政治の取組について調べ、その働きと自分の生活との関連を考え、表現する。 	<p>① 生活に関係の深い制度について調べ、その活用を考え、表現すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活に関係の深い制度について調べ、それらを活用することで自分の生活が快適になったり、社会全体が円滑に営まれたりすることに気付く、自分の生活との関連について考え、表現する。 <p>*国民年金や厚生年金、障害年金の仕組みや手続き</p>
		※小学部生活科の「コ社会のしくみと公共施設」を発展させたもの。		※中学部社会科の「イ公共施設と制度」に関連するもの。	
地域の安全／我が国の国土の自然環境と国民生活	ウ 地域の安全	<p>(7) 地域の安全に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 地域の安全を守るために、関係機関が地域の人々と協力していることが分かること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の住んでいる市区町村の安全を守るために、消防署や警察署等の関係機関が、地域の人々と協力していることについて理解する。 *火災予防（施設・設備や点検、訓練、広報活動等） *事故や事件の防止（交通安全運動、防犯活動、地域巡回、「子ども110番」の設置等） <p>・地域を守る身近な活動が自分や地域の安全につながっていることに気付き、安全に生活していくとする意欲をもつ。</p> <p>*地域パトロール</p> <p>*道案内</p> <p>*住民の様々な相談</p>	<p>ウ 地域の安全</p> <p>(7) 地域の安全に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 地域の関係機関や人々は、過去に発生した地域の自然災害や事故に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の住んでいる市や県の土地や気候の特徴等の実態と、過去に起きた災害を考慮し、関係機関や地域の人々が協力して災害や事故を未然に防ぐ努力や備えをしていることを調べ、理解する。 *地震災害への備え *津波災害への備え *風水害への備え *火山災害への備え *雪害への備え 	<p>ウ 我が国の国土の自然環境と国民生活</p> <p>(7) 我が国の国土の自然環境と国民生活との関連に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害が国土と国民生活に影響を及ぼすことを理解すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国土の自然災害の状況について理解する。 *我が国では、国土の地形や気候などとの関係から地震災害、津波災害、風水害、火山災害、雪害等様々な自然災害が起こりやすいこと（自然条件等との関連） *自然災害はこれまで度々発生しこれからも発生する可能性があること（国土と国民生活への影響） <p>① 関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに、公害が国土の環境や国民の生活に影響を及ぼすことを理解すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の公害防止の取組と国民生活の関連について理解する。 *産業の発展、生活様式の変化や都市化の進展により公害が発生して国民の健康や生活環境が脅かされてきたこと *関係機関をはじめ多くの人々の努力や協力により公害防止や生活環境の改善が図られてきたこと 	<p>ウ 我が国の国土の自然環境と国民生活</p> <p>(7) 我が国の国土の自然環境と国民生活との関連に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 自然災害から国土を保全し国民生活を守るために国や県などが様々な対策や事業を進めていることを理解すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国や県の自然災害の種類や国土の地形や気候に応じた対策や事業について理解する。 *砂防ダムや堤防、防潮堤の建設 *津波避難場所の整備 *ハザードマップの作成
		※「オ我が国の地理や歴史」との関連を囲り、地形や地理環境等地域の実態と災害との関係を取り上げる工夫も考えられる。			

社会

内容	中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
地域の安全／我が国の国土の自然環境と国民生活	<p>① 地域における災害や事故に対する施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、関係機関や地域の人々の諸活動を捉え、そこに関わる人々の働きを考え、表現すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の住んでいる市区町村の緊急時の備えについて調べる。 *防災センターや備蓄倉庫、防災無線等災害に対する施設 *設備の整備・救急車や消火栓等事故に対する施設 *設備の設置・地域防災訓練の実施 <p>・「自分の住んでいる市区町村の緊急事態への対応について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> *消防署や警察署等の関係機関が、緊急指令室等を中心にネットワークを活用して相互に連携すること *状況に応じて迅速かつ確実に事態に対処していること *近隣の消防署や警察署、市役所や病院、放送局、水・電気・ガスを供給している機関等が協力していること *消防団等の地域の人々が組織する諸団体が緊急事態に對処していること ・「自分の住んでいる市区町村の緊急時の備えや緊急事態への対応について調べたことを、図や表にまとめたり、地図を用いてハザードマップとしてまとめたりする。 ・家庭や地域との連携を図り、自分が地域の一員であるという自覚をもつ。 *防災リュックや非常食の用意、避難経路や避難場所の確認等家庭との連携 *地域防災訓練への参加等、地域との連携 	<p>① 過去に発生した地域の自然災害や事故、関係機関の協力などに着目して、危険から人々を守る活動と働きを考え、表現すること。</p> <p>・過去の災害や事故、関係機関の協力（県庁や市役所、警察署や消防署、自衛隊、気象庁等の機関が連携を図って、防災情報の発信や避難態勢の確保等を行っていること）、自然災害への備え等について調べ、人々の生活との関わりや災害から人々を守る活動を考え、表現すること。</p> <p>② 公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などに着目して、公害防止の取組を捉え、その働きを考え、表現すること。</p> <p>・公害の防止と生活環境について、公害の発生時期や経過、人々の協力や努力等を、地図帳や各種の資料で調べ、まとめ、公害防止の取組と国土の環境や国民の健康な生活を関連付けて考え、表現する。</p>	<p>② 災害の種類や発生の位置や時期、防災対策などに着目して、国土の自然災害の状況を捉え、自然条件との関連を考え、表現すること。</p> <p>・国土の自然災害について、災害の種類や発生の位置や時期、防災対策等を、地図帳や各種の資料で調べ、まとめ、自然災害の状況と国土の自然条件を関連付けて考え、表現する。</p> <p>③ 一度破壊された環境を取り戻すためには、長い時間と多くの人の努力や協力が必要であることに気付き、国土の環境保全への関心をもつ。</p>	
		<p>※「イ公共施設と制度」や他教科と関連を図りながら学習を進めていくことも有効である。</p> <p>※実際に自然災害によって被災した地域や被災が想定される地域を取り上げる際には、そこに居住していた人々や、今も居住している人々がいることを念頭に、個人の置かれている状況やプライバシー等に十分留意する必要がある。</p>	<p>※①と②、①と④を関連付けて指導する。中学部の内容の「ウ地域の安全」とのねらいの違いに留意する。また、気象条件等、理科における学習内容との関連を図った指導を工夫することも大切。</p>	<p>※①と②を関連付けて指導する。</p>
		<p>※小学部生活科の「イ安全」と関連。</p> <p>エ 産業と生活 (ア) 仕事と生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p>	<p>※中学部社会科の「ウ地域の安全」を発展させた内容。</p> <p>エ 産業と生活 (ア) 県内の特色ある地域に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p>	<p>エ 産業と生活 (ア) 我が国の農業や水産業における食料生産に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p>

社会

内容	中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
産業と生活 生産活動と人々の生活	<p>⑦ 生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることが分かること。</p> <p>・身近な生産に関する仕事（農業、漁業、林業、工業等）と自分たちの生活との関わりが分かる。</p>	<p>⑦ 地域では、人々が協力し、産業の発展に努めていることを理解すること。</p> <p>・特色ある地域を選択し、地域の人々が互いに協力して、県内の特色あるまちづくりや観光等の産業の発展に努めていることを理解する。 *伝統的な技術を生かした市場産業が盛んな地域 *国際交流に取り組んでいる地域 *地域の資源を保護・活用している地域</p>	<p>⑦ 我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。</p> <p>・我が国食料生産（米、野菜、果物等の農産物や畜産物を生産する農業や、魚介類を採つたり養殖したりする水産業）の概要と役割について理解する。 *我が国では様々な食料を生産していること *それぞれの土地や気候を生かして食料の生産地が広がっていること *食料生産は国民の食生活を支えていること *食料の生産量は国民生活と関連して変化していること</p>	<p>⑦ 我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。</p> <p>・我が国の工業生産（我が国における工場での生産活動で、原材料を加工しその形や性質を変えたり、部品を組み立てたりして生活や産業に役立つ製品を作り出している工業）の概要と役割について理解する。 *自分たちの身の回りには様々な工業製品があること *我が国では様々な種類の工業生産が行われていること *工業製品の改良と国民生活の向上とは深い関わりがあること *工業製品は国民生活はもとより、農業や水産業、工業等の中で使われていること</p>

社会

内容	中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
産業と生活	<p>① 仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の生産の仕事の種類や仕事の工程等を調べる。 *農家で営まれる仕事の種類や働く人の様子 *苗作りや田植えから、収穫、脱穀までの米作りの過程 ・生産の仕事の様子と地域の人々の生活との関わりについて、仕事を実際に見学し、働く人の様子を観察したり、聞き取ったり、仕事の一部を体験したりし、地図等の資料で調べたりして、考え、表現する。 *地形や気候等の自然条件との関わり *働く人の様子・機械や道具等の工夫 *食の安全の確保のための努力 	<p>② 人々の活動や産業の歴史的背景などに着目して、地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名産品や特産物、産業に関わる人々のはたらきについて、地域の名産品や特産物の特徴や原材料、工程、製造過程で用いられる道具等を観察するとともに、実際に製造する場面を見学したり、聞き取り調査をしたりして、生産物が起こった歴史的背景や、自然環境について考え、表現する。 	<p>③ 生産物の種類や分布、生産量の変化などに着目して、食料生産の概要を捉え、食料生産が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食料生産の概要について、生産物の種類や分布、生産量の変化を調べたり、食料生産と国民生活を関連付けて考えたりして、表現する。 	<p>④ 工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業製品の改良などに着目して、工業生産の概要を捉え、工業生産が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業生産の概要について、工業の種類、工業の盛んな地域の分布、工業製品の改良等を調べたり、工業製品と国民生活を関連付けて考えたりして、表現する。

社会

内容	中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
身 近 な 産 業 と 生 活 ／ 我 が 国 の 産 業 と 情 報	<p>(イ) 身近な産業と生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。</p> <p>・販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえて工夫していることが分かる。</p>	<p>(イ) 生活を支える事業に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 水道、電気及びガスなどの生活を支える事業は、安全で安定的に供給や処理できるよう実施されていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。</p> <p>・日常生活を送る上で欠かせない飲料水、電気、ガスを供給する事業や、ごみや下水等の産業廃棄物に関わる事業は、安全で安定的に供給や処理できるように実施されていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立つていていることを理解する。</p>	-	<p>(イ) 我が国の産業と情報との関わりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>⑦ 大量の情報や情報通信技術の活用は様々な産業を発展させ、国民生活を向上させていることを理解すること。</p> <p>・情報や情報通信技術を活用する産業の役割について理解する。</p> <p>*多様で大量の情報を情報通信技術で瞬時に収集・発信し、それらを活用することで産業が変化し発展していること（放送、新聞等の産業が多種多様な情報を収集・選択・加工していること、販売、運輸、観光、医療、福祉等に関わる産業が、販売情報や交通情報等の大量の情報やインターネットなどで情報を瞬時に伝える情報通信技術等を活用していること）</p> <p>*国民がコンピューターや携帯電話等の情報通信機器を利用することにより、いつでも、どこでも様々なサービスを享受でき、生活が向上していること</p>
産業と生活	<p>⑦ 消費者の願いや他地域との関わりなどに着目して、販売の仕事に携わっている人々の仕事の様子を捉え、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現すること。</p> <p>・販売に従事している人が、消費者の多様な願いを踏まえ、売上げを高めるよう工夫していることや、外国を含めた商品の産地や仕入先等について、近隣の小売店やスーパー・マーケット等を見学したりして調べる。</p> <p>地域の販売に携わっている人々の仕事の工夫について、販売する側の工夫と消費者の願いを関連付けたり、他地域との結び付きを考えたりして、表現する。</p>	<p>⑦ 供給や処理の仕組みや関係機関の協力などに着目して、水道、電気及びガスなどの生活を支える事業の様子を捉え、それらの事業が果たす役割を考え、表現すること。</p> <p>・安全で安定的な供給や処理のための工夫、人々の協力等が生活環境の維持と向上に役立っていることや、自分の生活と深く関わっていることについて考え、表現する。</p> <p>・学校や家庭での水道や電気の節約やごみの分別等の資源を大切にするという意欲をもつ。</p> <p>・日々の生活で出されるごみについて、家庭や学校での分別、集積、収集、処理やリサイクルといった流れを追いかながら、そこで働く人々の仕事や環境に配慮した処理のしかた等に注目し、自分の生活における廃棄物処理事業の必要性と課題を話し合う。</p>	-	<p>① 情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。</p> <p>・産業における情報活用の現状について、情報の種類、情報の活用の仕方等を調べたり、情報を活用した産業の変化や発展と国民生活を関連付けて考えたりして、表現する。</p> <p>・情報や情報通信技術の活用と自分の生活との関わりについて考える。</p> <p>*インターネットを活用した商品の購入と生活の変化</p> <p>*ICカードでの交通機関の利用と生活の変化</p>

社会

内容	中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
	<p>*販売の仕事と自分たちの生活との関わりについて調べる際には、個人のプライバシーに十分配慮する必要がある。</p>	<p>*「イ公共施設と制度」や他教科と関連を図りながら学習を進めていくことも有効である。</p>		
	<p>*小学部生活科の「キ手伝い・仕事」を発展させたもの。</p> <p>○ 我が国の地理や歴史</p> <p>(7) 身近な地域や市区町村（以下第2章第2節第2款において「市」という。）の様子に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 身近な地域や自分たちの市の様子が分かること。</p> <p>・自分の住んでいる市区町村の様子が分かる。 *学校の回りの道路の広さ *道路沿いの建物の様子 *県における市の位置 *土地の高低や海岸沿い等の地形 *住宅、商店街、田畠、森林、港などの様子 *学校、公園、図書館等多くの市民が利用している公共施設の場所 *古くから残る建造物の分布</p>	<p>○ 我が国の地理や歴史</p> <p>(7) 身近な地域に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 自分たちの県の概要を理解すること。</p> <p>・自分の住んでいる都道府県の概要を理解する。 *我が国における自分たちの県の位置 *県全体の地形や主な産業の分布 *交通網や主な都市の位置 *県内の特色ある地域の人々の生活や産業</p>	<p>○ 我が国の国土の様子と国民生活、歴史</p> <p>(7) 我が国の国土の様子と国民生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 我が国の地形や気候の概要を理解するとともに、人々は自然環境に適応して生活していることを理解すること。</p> <p>・我が國の国土の自然環境について理解する。 *我が国は地形は全体としてみると山がちで平野が少ないこと *我が国は気候には四季の変化が見られること *国土の南と北、太平洋側と日本海側では気候が異なること</p> <p>・我が國の国土の様子と国民生活について理解する。 *我が国には地形や気候等の自然条件から見て特色ある地域があること *人々は自然条件の中で工夫しながら生活していること *人々は自然条件を生かして野菜や果物、花卉の栽培、酪農、観光などの産業を営んでいること</p>	<p>○ 我が国の国土の様子と国民生活、歴史</p> <p>(7) 我が国の国土の様子と国民生活に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 世界における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解すること。</p> <p>・我が國の国土の概要や特色について理解する。 *世界の大陸 *主な海洋の位置や広がり *主な国の位置、主な国と我が国との位置関係・我が国は国土を構成するおもな島の名称と位置 *我が国は北端、南端、東端、西端の島等を含む我が国領土の範囲</p>
我が国の地理や歴史／我が国の国土の様子と国民生活	<p>① 都道府県（以下第2章第2節第2款第1〔社会〕(2)内容において「県」という。）内における市の位置や市の地形、土地利用などに着目して、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現すること。</p> <p>・自分の住んでいる市区町村の様子について、予想を立てたり、実際に観察や調査をして具体的に確かめたり、視覚的に分かりやすい資料を基に比較したりして調べ、場所による特徴的な違いを考え、表現する。</p>	<p>① 我が国における自分たちの県の位置、県全体の地形などに着目して、県の様子を捉え、地理的環境の特色を考え、表現すること。</p> <p>・自分の住んでいる都道府県の概要について、県の位置や地形、産業の分布、交通網等を調べ、県の地理的環境の特色を考え、表現する。</p>	<p>① 地形や気候などに着目して、国土の自然などの様子や自然条件から見て特色ある地域の人々の生活を捉え、国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現すること。</p> <p>・国土の自然等の様子や自然条件から見て特色ある地域の人々の生活について、地形や気候の特色、地形条件や気候条件の生かし方等を調べたり、国土の位置と地形や気候を関連付けて国土の特色や国土の自然環境と国民生活の関連を考えたりして、表現する。</p>	<p>① 世界の大陸と主な海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などに着目して、我が国は国土の様子を捉え、その特色を考え、表現すること。</p> <p>・我が國の国土の様子について、我が国は位置、多数の島からなる国土の構成、領土の範囲等を調べたり、我が国は国土の特色を考えたりして、表現する。</p>

社会

内容		中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
我が国の地理や歴史／我が国と國民生活、歴史	身近な地域の移り変わり／我が国の歴史	(イ) 身近な地域の移り変わりに関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。	(イ) 県内の伝統や文化、先人の働きや出来事に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。	(イ) 我が国の歴史上の主な事象に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。	(イ) 我が国の歴史上の主な事象に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
		⑦ 身近な地域や自分たちの市の様子、人々の生活は、時間とともに移り変わってきたことを知ること。	⑦ 県内の主な歴史を手掛かりに、先人の働きや出来事、文化遺産などを知ること。	⑦ 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、関連する先人の業績、優れた文化遺産などを理解すること。	⑦ 我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、世の中の様子の変化を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解すること。
		・自分の住んでいる市区町村の様子が、時期によって異なり、徐々に変化してきたことを知る。 *駅や鉄道線路、バス等の交通網の整備 *公共施設等の建設 *畑の広がり *住宅や商店、工場の分布 *人口の変化 *生活で使う道具等の改良	・我が国や県の歴史の進展に大きな影響を与えた各時代の代表的な歴史的事象における先人の働きや出来事（我が国や県の開発・教育・医療・文化・産業等の発展に尽くした先人の働きや特徴的な出来事）、文化遺産等と自分たちの生活との関わりを知る。	・我が国が歩んできた歴史の中で、その時期の世の中の様子を形づくったり、国家や社会の変化に大きな影響を及ぼしたりした先人の働きと各時代の人々によって生み出され、今日まで保存・保護されてきた文化遺産の大切さを理解する。	・他の時代や現代とを比較し、どのように人々の生活等が変化しているかを理解するとともに、我が国が歩んできた歴史の中で、その時期の世の中の様子を形づくったり、国家や社会の変化に大きな影響を及ぼしたりした先人の働きと各時代の人々によって生み出され、今日まで保存・保護されてきた文化遺産の大切さを理解する。
		① 交通や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、市や人々の生活の様子を捉え、それらの変化を考え、表現すること。	① 歴史的背景や現在に至る経緯などに着目し、県内の文化財や年中行事の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること。	① 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。	① 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現すること。
		・自分の住んでいる市区町村の様子の移り変わりについて、予想を立てたり、聞き取り調査をしたり、変化について話し合ったりして、特徴的な違いを考え、表現する。	・県内の文化財がつくられたり始められたりした時期や保存されてきた理由、年中行事のおこりや成り立ち、現在に至るまでの経緯について、関係者にインタビューしたり、写真やグラフを見て気付いたことを話し合ったりして調べ、文化財や年中行事を受け継ぎ保存していることの意味を考え、表現する。	・我が国歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産等を調べたり、世の中の様子の変化を考えたりして、表現する。	・我が国歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産等を調べたり、世の中の様子を考えたりして、表現する。
	※小学部生活科「社会の仕組みと公共施設」の地理的な内容や様子に関連するもの。		※中学部社会科の「我が国の地理や歴史」に関連するもの		
	世界の中の日本と国際交流／グローバル化する世界と日本の役割	カ 外国の様子 (ア) 世界の中の日本と国際交流に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。	カ 外国の様子 (ア) 世界の中の日本と国際交流に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。	カ 外国の様子 (ア) グローバル化する世界と日本の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。	カ 外国の様子 (ア) グローバル化する世界と日本の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
		⑦ 文化や風習の特徴や違いを知ること。	⑦ 文化や風習の特徴や違いを理解すること。	⑦ 異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解すること。	⑦ 我が国は、平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解すること。
		・日本と他の国との文化や習慣の違いを知る。 *衣服 *料理 *食事の習慣 *住居 *国民に親しまれている行事 *学校生活や子供の遊び *あいさつの仕方やマナー	・日本と他の国との文化や習慣の大まかな違いについて理解する。 *自然 *産業 *歴史的背景及び最近の文化やスポーツ等の出来事	・異なる文化や習慣を尊重し合うことの大切さを理解する。 *外国の文化や習慣を背景とし人々の生活の様子には違いがあること *その違いがその国の文化や習慣を特徴付けていること	・グローバル化する国際社会における我が国の役割について理解する。 *平和な国際社会の実現のための大きな役割を果たしている国際連合の一員としてユネセフやユネスコの活動に協力していること等、平和な国際社会の実現のために大きな役割を果たしていること *我が国が教育や医学、農業等の分野で諸外国の発展に貢献していること *今後も国際社会の平和と発展のために果たさなければならない責任と義務があること

社会

内容		中1段階	中2段階	高1段階	高2段階
世界の中の日本と国際交流／グローバル化する世界と日本の役割 外国の様子	世界の中の日本と国際交流／グローバル化する世界と日本の役割 外国の様子	<p>① そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現すること。</p> <p>・日本と他の国との間の違いについて、給食に使われている食材や献立、年中行事の際の過ごし方、学校の授業の様子等を、日本の学校生活と比べて、相違点や類似点に気付く。</p> <p>・地図や地球儀、写真や動画等の視覚的に分かりやすい資料を活用したり、地域の外国人や留学生から聞き取り調査をしたり、実際に外国の伝統的な衣服を着たり、その国の言葉でいさつをしたりする活動を通して、日本との違いを考え、表現する。</p>	<p>① 人々の生活や習慣などに着目して、多様な文化について考え、表現すること。</p> <p>・日本とは生活や習慣が違う国について、生活や習慣が日本とは異なる理由を考え、表現する。</p> <p>*自然や気候、歴史的背景が国によって異なること</p> <p>*人々の生活や活動は地域の自然や気候、歴史的背景によっても規定されたり方向付けられたりすること</p> <p>・砂漠の多い地域の自然の特色と、衣服、料理、食事の習慣、住居等を調べ、日本の生活や習慣との相違点や類似点を考え、世界には多様な文化があることを理解する。</p>	<p>① 外国の人々の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いについて考え、表現すること。</p> <p>・外国の人々の生活や文化は、日本と比べてどのような違いがあるのかについて調べたり、互いの国の文化や習慣を理解し合うためにはどうすればよいかを考えたりして、表現する。</p> <p>・衣服等を題材に取り上げ、気候の暑い国と寒い国とを比べて、その相違点を見付けたり、なぜ違うのかを調べたり、外国の方々と交流活動をしたりして、文化や習慣は、その国の地理的環境、気候、産業等の特色に応じていることを理解したり、関心を深めようしたりすることができる。</p>	<p>① 地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現すること。</p> <p>・地球規模で発生している課題の解決策と我が国の国際協力の様子を関連付けて、我が国が国際社会において果たしている役割を考え、表現する。</p>
	世界の様々な地域	-	(イ) 世界の様々な地域に関する学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるように指導する。 ⑦ 人々の生活の様子を大まかに理解すること。	-	-
		-	⑦ 世界の出来事などに着目して、それらの国の人々の生活の様子を捉え、交流することの大切さを考え、表現すること。 ・ノーベル賞や国際的なスポーツ大会のような文化・スポーツに関することや政治や経済等の出来事について、何か国か選んで調べまとめ、各國の人々がそれぞれの文化や伝統を大切にしながら生活していることを理解する。	-	-
				※中学部2段階で、日本と他の国との大まかな違いについて学習してきたこととの連続性をもって、日本と他の国との文化や習慣の違いについて理解し、尊重し合うことができるよう指導する。	

